

課題「第2章の学習地図を作成する」

目的

- これまでの学習内容を振り返ることで理解を深める。
- 個々の学習内容を適切に関連付けることができる。
- 学習内容の「幹」と「枝」を区別する練習をする。
- 独創的、創造的な発想の練習をする。
- プレゼンテーションを経験し、他の班との比較を通じてプレゼンテーションスキルを高める。

課題

※グループで取り組み、各自でノートにまとめてください（ノートを提出してもらいます）。

※実習の最後にグループごとにプレゼンテーション（3分）をしてもらいます。

課題1 これまでの学習内容を振り返り、内容がどのように関連しているか整理し、単元の全体像がどうなっているか整理せよ。

課題2 課題1でまとめた内容を、「幹」と「枝」に整理せよ。

課題3 いずれかの学習内容について、オリジナルの「例え」を考案せよ。

課題4 課題2、課題3の内容を基に、第2章の学習地図をA4一枚でまとめよ。

課題5 まとめた「学習地図」について、3分間でプレゼンテーションをせよ。

※形式自由。

※iPhone 接続可能。黒板使用可能。

※「わかりやすく」「面白く」を意識すること。

考えるヒント

- 言葉の意味、言葉どうしのつながり
- 概念・用語の「階層構造」
- 何を、どこまで掘り下げるか
- 例えのメリット、デメリット

- 原稿の有無（メリットとデメリット）
- 声の大小、抑揚、視線
- 「全体」と「部分」
- 詳しい説明、ざっくりした説明（メリットとデメリット）
- 資料とプレゼン内容の対応関係（それぞれの役割は何か）
- 話の組み立て（順番、展開の仕方）

「第2章の学習地図」 振り返りシート

① 各項目に関して、以下の1～5の中で当てはまるものに○をつけて下さい。

1：達成できなかった 2：あまり達成できなかった 3：どちらともいえない

4：十分とはいえないがある程度達成できた 5：十分に達成できた

1	他者に教えることで理解を深める。	1	2	3	4	5
2	自分の考えを他者に適切に伝える。	1	2	3	4	5
3	「わかっていること」と「わからないこと」を区別する。	1	2	3	4	5
4	話し合いの中で他者の意見を取り入れながら自分の意見を柔軟に変える。	1	2	3	4	5
5	知りたいことに関して、適切に情報収集する。	1	2	3	4	5
6	検索した情報がどの程度信頼できるものか判断する。	1	2	3	4	5
7	教科書に書かれていることや教師の説明を鵜呑みにせず疑う。	1	2	3	4	5
8	わからない問題を前にして、すぐに「答え」を探しに行くのではなく、まず自分で考える。	1	2	3	4	5
9	単元の学習内容全体を関連付け整理する。	1	2	3	4	5
10	対話の中で新しいアイデアを出す。	1	2	3	4	5
11	人前で物怖じせずに発表する。	1	2	3	4	5
12	わかりやすくプレゼンテーションを行う。	1	2	3	4	5
13	「よい聴衆」であろうとする。	1	2	3	4	5
14	教員の指示がなくても自ら判断し行動する。	1	2	3	4	5
15	時間を最大限有効に使う。	1	2	3	4	5
16	「わからないこと」「困ったこと」があるときには、一人で解決しようとせず、適切に他者に助けを求める。	1	2	3	4	5
17	他者のプレゼンやレポートから積極的に何かを学ぼうとする。	1	2	3	4	5
18	自分の周囲の人の面白さを積極的にを見つける。	1	2	3	4	5

② 学習地図の優れていた班（3つ選ぶ）

【 】班 【 】班 【 】班

③ プレゼンテーションの優れていた班（3つ選ぶ）

【 】班 【 】班 【 】班

